

東大阪市 議会だより

No. 180

議会だより編集委員会

東大阪市荒本北1丁目1番1号

平成26年1月1日発行 電話06(4309)3294 FAX06(4309)3868

http://higashiosaka.gijiroku.com/gikai/



天野高夫議長



河野啓一副議長

新議長に天野高夫議員 新副議長に河野啓一議員

第三回定例会が二十一日間延長後 三十一議案を可決し閉会 平成二十四年度決算は決算審査特別委員会へ付託し審査

第3回定例会

— 9月25日～11月11日 —

第1回臨時会

— 11月22日 —

平成二十五年第三回定例会は九月二十五日から十一月十一日まで、三度の会期延長を含め四十八日間わたって開きました。

この定例会では、市長から市立春宮保育所及び島之内保育所を民間保育所とする条例改正や公共施設再編整備事業関連予算を含む一般会計補正予算(第四回)など三十八案件が提案され、審議を行いました。

そのうち、早期の決定が必要な校舎耐震化事業が計上された一般会計補正予算(第三回)等三案件は九月二十七日及び十月四日に可決しました。その後、執行時期が迫り、決定が必要なため分割訂正された一般会計補正予算(第四回)は十月二十八日に可決しました。

また、十一月十一日の最終日には、環境経済及び総務委員会において、副市長に対し猛省を促す件を可決し、その後の本会議では、追加提案された人事案件等を含め市立東診療所の存続と発展を求める請願を除くすべての議案を可決し閉会しました。

なお、平成二十四年度決算認定議案等十五件は十一名で構成する決算審査特別委員会を設置のうえ、閉会中の継続審査とすることに決まりました。このほか、十月二日、三日、四日には代表・個人質問合わせて十一名の議員が質疑、質問を行いました。

今定例会の経過

今定例会は公共施設再編整備事業や市立春宮保育所及び島之内保育所を民間保育所とする条例改正などが本会議で質疑された後、各常任委員会へ付託され審査を行いました。

文教委員会は審査を終え、採決を残すのみとなり、また、民生保健委員会では審査を終え、総務委員会の議論を注視することとしていました。

総務委員会においては審

査の根幹に関わる問題として、副市長の過去の経過を

理解していない答弁や方針とは異なる内容を議事に報告せずに進めていたことが発覚し、また、環境経済委員会では審査を進める中、副市長答弁に対する調整や資料作成に時間を要し、建設水道委員会でも答弁調整に時間を要したことから審査が進みませんでした。

二十八日の本会議では、一般会計補正予算(第四回)から執行時期が迫っている大阪府等への返還金が分割

市民の皆様には、平素より市議会の活動に対しまして格別のご協力を賜り心より感謝申し上げます。このたび第一回臨時会におきまして東大阪市議会議員・副議長に就任いたしました。地方分権の進展により地方自治における議会の役割は重要さを増し続けています。市の意思決定機関である議会が、市民の皆様の声に耳を傾け、一丸となって山積する課題に取り組んでいくこと、

正副議長あいさつ

市民の皆様には、平素より市議会の活動に対しまして格別のご協力を賜り心より感謝申し上げます。このたび第一回臨時会におきまして東大阪市議会議員・副議長に就任いたしました。地方分権の進展により地方自治における議会の役割は重要さを増し続けています。市の意思決定機関である議会が、市民の皆様の声に耳を傾け、一丸となって山積する課題に取り組んでいくこと、

訂正された後可決し、三十一日まで会期延長しました。さらに会期延長された十一月十一日の最終日には環境経済及び総務委員会において、副市長に対して猛省を促す件が賛成多数で可決され、その後の本会議では追加提案された監査委員選任の同意を求める件などを

教育委員会委員などの任命、選任に同意

十一月十一日の本会議に提出された人事案件は、次の方の任命、選任に同意しました。

教育委員会委員

西村 保

監査委員

乾 公昨

財産区管理委員

森田 正美

監査委員

牧 直樹

財産区管理委員

石丸雄太郎

植田 勝彌

谷口 政明